

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営である。

健康診査事業では、新型コロナウイルス感染対策を行った上で、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病及び口腔がん検診を実施し、76歳の方に新たに高齢者歯科口腔健診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、国の追加的対策事業として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、風しんの抗体検査及び第5期風しん予防接種のクーポン券を送付し抗体検査の受診勧奨を行った。

令和2年度限定の補助事業として、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を防止するため、これまで補助対象外であった世代(小学生～65歳未満)を対象としてインフルエンザ予防接種の臨時助成を実施し、感染防止に努めた。

新型コロナウイルスワクチン接種事業では、集団接種及び個別接種の実施に向け、下都賀郡市医師会等関係団体との調整及び接種記録システムの構築、接種券等作成業務等を行った。

また、「とち介の予防接種ナビ」を10月からスマートフォン向けのアプリに改良し、より使いやすくするとともに、名称を「栃木市すくすくナビ」に変更し、子育て世代への情報提供を開始した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設に配置した自動体外式除細動器(AED)を適切に管理した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、訪問等による個別相談を実施した。更に、発達障害、児童虐待、DV、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊

産婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、対面での普及啓発の場が減少したため、コロナ禍における健康情報の発信を動画配信で行った。

健康づくり事業では、新型コロナウイルス感染対策を行った上で生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養等に関する相談及び健康教育事業を実施した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営については、都賀総合支所複合化整備事業に伴い、都賀保健センターを廃止した。また、地域包括ケア推進課及び福祉総務課から、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターの移管を受けた。さらに、岩舟健康福祉センターの指定管理期間満了に伴い、次期指定管理者の募集を行った。

管理係

1 市民健康まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

2 岩舟健康福祉まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) 第27回ふれあい健康福祉まつり (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(2) ど田舎にしかた祭り

・実施日 12月5日 (土)

・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

実施内容	設置数 (人)
健康啓発チラシ設置	100

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	339	15	307	322	17

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方 (ドナー) の負担を軽減し、骨髄移植の推進及

びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し支援を行う事業だが申請はなかった。

・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
0	0

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	5,840	12,086	282	6,882	25,090

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	2,183	2,622	172	4,977

(3) 都賀保健センター

（単位：人）

区 分	会議室	和室	調理室	その他	合 計
利用者数	1,669	560	0	1,910	4,139

7 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

（単位：人）

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数(人)	212,944	182,686	26,357

・開館日数 283日

・1日平均入場者数 93.1人

・月別内訳

（単位：人）

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	2,414	0	0	2	32	38	102	29	0	2,617	16
5	7	0	0	0	0	2	8	8	0	25	13
6	340	0	53	16	49	36	207	175	0	876	25
7	48	1,101	120	118	35	126	313	285	0	2,146	27
8	0	976	96	79	34	77	286	229	0	1,777	26

9	605	1,197	136	97	167	112	551	462	0	3,327	26
10	1,594	1,253	200	87	320	124	280	6	6	3,870	27
11	1,872	1,196	113	77	729	169	326	0	0	4,482	25
12	1,879	1,105	72	77	326	124	200	10	10	3,803	24
1	0	473	98	83	39	92	241	0	0	1,026	24
2	0	170	40	41	173	120	299	0	0	843	24
3	0	1,157	61	5	135	30	177	0	0	1,565	26
合計	8,759	8,628	989	682	2,039	1,050	2,990	1,204	16	26,357	283

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ その他

カラオケ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
トレーニング自主事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

8 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	113,353	106,614	26,842

・開館日数 277日
・1日平均入場者 96.9人
・月別内訳 (単位：人)

区 分 月 別	風呂	トレーニングルーム	第1 第2 会議室	検 診 室	ボ ラ ン テ ィ ア 室	親 子 室	調 理 実 習 室	健 康 相 談 室	生 活 相 談 室	総 合 計	開 館 日 数 (日)
4	0	0	67	10	0	0	0	0	0	77	12
5	0	0	0	23	0	0	0	0	0	23	12
6	170	0	48	52	0	0	0	0	0	270	26
7	1,129	807	144	196	0	5	0	0	0	2,281	25

8	1,308	743	147	172	0	2	0	0	0	2,372	26
9	1,212	707	80	232	0	2	0	0	4	2,237	25
10	1,338	887	743	773	0	0	169	0	20	3,930	27
11	1,564	839	558	688	1	5	29	10	12	3,706	26
12	1,676	835	304	387	0	5	11	0	6	3,224	25
1	1,969	279	160	339	0	0	3	0	4	2,754	24
2	2,131	169	141	414	0	3	0	0	23	2,881	24
3	2,073	837	46	98	0	0	0	31	2	3,087	25
合計	14,570	6,103	2,438	3,384	1	22	212	41	71	26,842	277

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ カラオケ

カラオケ大会等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ 演奏会

バンドの演奏会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

オ 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

- ・開催回数 16回
- ・参加延べ人数 188人

カ 郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

キ クリスマスチャリティーバザー

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

9 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数（単位：人）

年 度	令和2年度
利用者数	7,724

- ・開館日数 267日
- ・1日平均利用者数 28.9人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	歩行用プール	会議室	多目的ホール	相談室	和室	調理実習室	プレイルーム	総合計	開館日数(日)
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6	12
6	11	0	0	6	0	0	0	0	0	17	26
7	79	81	123	11	100	25	0	0	54	473	26
8	70	186	243	56	125	70	0	0	83	833	27
9	68	350	388	66	293	125	0	0	46	1,336	26
10	95	465	528	192	223	43	0	0	33	1,579	26
11	83	512	560	6	111	0	0	0	18	1,290	26
12	97	460	511	136	193	150	0	0	29	1,576	24
1	8	55	64	0	140	6	0	0	9	282	24
2	0	0	0	59	80	103	0	0	6	248	24
3	0	0	0	5	16	23	0	0	40	84	26
合計	511	2,109	2,417	543	1,281	545	0	0	318	7,724	267

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア プレイルームへのプレイリーダー配置

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ ワンコインエクササイズ

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ ポールウォーキング教室

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ 歩行用プールいきいきワンコインエクササイズ

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

・診療時間 休日………午前9時～午後9時 内科・外科

平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数(日)	延べ患者数(人)
-------	----------

365	2,303
-----	-------

イ 小児救急医療

・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	216

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	7,692

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	386

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	1,016

2 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

令和元年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和2年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月1日から3月31日

4 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 5件

5 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 91台

- ・市内コンビニエンスストア 10台

6 休日歯科診療実施事業

お盆や年末年始等の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けられることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数
8月13日～16日（4日間）	22人
12月30日～1月3日（5日間）	23人

7 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として、市内の第二種感染症指定医療機関に対し、設備整備費及び運営費の補助を行った。

予防係

1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ等、予防接種を実施し、高齢者の感染症予防として、インフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施した。

昨年度に引き続き、国の追加的対策事業として一定世代の成人男性に対し、風しんの抗体検査及び予防接種を実施した。

また、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を防止するため、これまで補助の対象外であった世代を対象としてインフルエンザ予防接種の臨時助成を実施し、感染防止に努めた。

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	847	874	103.1
初回 2回目		889	104.9
初回 3回目		909	107.3

追加	968	114.2
----	-----	-------

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
 生後12月から24月に至るまで：2回
 生後24月から60月に至るまで：1回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	847	867	102.3
初回 2回目		883	104.2
初回 3回目		896	105.3
追加	896	944	105.3

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	847	860	101.5
2回目		873	103.0
3回目		853	100.7

エ BCG (結核)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
896	874	97.5

オ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回

1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	847	885	104.4
1期初回 2回目		897	105.9
1期初回 3回目		880	103.8
1期追加		1,012	119.4

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ

・接種状況

	被接種者数（人）
1期初回 1回目	0
1期初回 2回目	0
1期初回 3回目	1
1期追加	2

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
896	923	103.0

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,193	1,152	96.5

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	896	938	104.6
2回目		1,028	114.7

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,163	1,091	93.8
2回目	1,185	1,137	95.9

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,142	1,192	104.3

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,410	1,745	72.4

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,319	1,212	91.8

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止していたが、厚生労働省からの依頼により、高校1年生への案内通知を送付した。
- ・回 数 3回
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1回目	82
2回目	68
3回目	60

シ ロタウイルス感染症

（令和2年10月より定期接種へ移行：令和2年8月生まれ以降が対象者）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数 （人）	被接種者数（人）
1価	1回目	464	335
	2回目		274
5価	1回目		39
	2回目		32

- ・接種率 1回目 80.6%
2回目 65.9%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回 数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
49,928	34,558	69.2

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①年度末年齢65歳の希望者
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回 数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

（ア）対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
2,218	1,356	61.1

（イ）対象者中②及び③に該当する者

被接種者数（人）
193

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対 象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回 数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回

・実施状況

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（％）
抗体検査	17,293	2,164	12.5
予防接種		469	2.7

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
- ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 8,761人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 生涯2回
- ・助成額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,596人

ウ ロタウイルス感染症（令和2年10月より定期接種へ移行）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助成額 1回あたり7,600円
- ・延べ被接種者数 820人

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助成額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 131人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 25人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 3,000円
- ・被接種者数 9人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 5,000円
- ・被接種者数 103人

(4) 臨時インフルエンザ予防接種事業

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学生～65歳未満
(60～64歳で定期接種対象の方を除く)
- ・回数 1回
- ・助成額 1,000円
- ・被接種者数 37,939人

2 とち介の予防接種ナビ(すくすくナビ)事業

令和2年10月よりスマートフォン向けアプリに移行し、名称を「すくすくナビ」に変更、多言語機能などを追加することにより、利用しやすく改良を行った。これまでの予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を維持するとともに、子育て世代への情報提供を加え、サービスの充実を図った。

- ・登録者数 4,326人

3 感染症予防啓発事業

(1) 広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
風しん抗体検査の実施	4,7月号
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号
新型コロナウイルス感染症の予防	8,2月号

(2) 市ホームページへの掲載

H I V抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、風しん注意喚起、麻しん注意喚起、海外の感染症予防、食中毒予防、新型コロナウイルス感染症予防

4 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

検診係

1 集団検診実施状況

- ・ 集団検診実施回数 99回
- ・ 集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

2 基本健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	5,395	1,340	2,163	841	27	9,766
個別	1,467	-	1,992	-	-	3,459
合計	6,862	1,340	4,155	841	27	13,225

3 がん検診等事業

(1) がん検診

区分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	98	49,966	4,596	9.2	2,741	398	1,457	0
肺がん	99	49,966	8,888	17.8	5,700	350	2,838	0
大腸がん	99	49,966	8,437	16.9	7,992	445	-	0
前立腺がん	68	19,502	3,641	18.7	3,305	336	-	0
子宮がん(頸)	98	35,732	3,721	16.3	3,613	56	52	0
	(医療機関)		2,091		1,994	63	34	0
子宮がん(体)	(医療機関)	35,732	529	1.5	522	7	0	0
乳がん	98	33,420	5,583	16.8	3,043	219	2,321	0
	(医療機関)		46		38	7	1	0

(2) 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B+C型	844	7
B型のみ	8	0
C型のみ	0	0

(3) 骨粗しょう症検診

年齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,385	10	0.7	8	2	0

30・35歳女	1,437	73	5.1	56	15	2
40歳女	914	96	10.5	69	25	2
45歳女	1,034	85	8.2	71	12	2
50歳女	1,127	66	5.9	42	24	0
55歳女	922	76	8.2	34	35	7
60歳女	950	100	10.5	31	55	14
65歳女	1,112	200	18.0	43	122	35
70歳女	1,412	227	16.1	45	113	69
60歳男	987	39	4.0	18	15	6
65歳男	1,120	82	7.3	38	29	15
70歳男	1,353	165	12.2	81	64	20
計	13,753	1,219	8.9	536	511	172

(4) A B C 検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	1,980	115	5.8	104	7	3	1	
45歳	2,135	76	3.6	69	5	1	1	
50歳	2,129	36	1.7	27	6	3	0	
55歳	1,834	46	2.5	31	11	3	1	
60歳	1,807	45	2.5	38	4	2	1	
65歳	2,077	116	5.6	79	15	16	6	
70歳	2,459	125	5.1	85	18	19	3	
計	14,421	559	3.9	433	66	47	13	

(5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,499	7	0.5	2	0	5
25歳	1,507	6	0.4	0	3	3
30歳	1,544	7	0.5	0	0	7
35歳	1,665	16	1.0	0	2	14
40歳	1,980	143	7.2	3	20	120
45歳	2,276	174	7.6	7	22	145
50歳	2,258	158	7.0	4	18	136
55歳	1,933	133	6.9	9	11	113
60歳	1,937	167	8.6	1	18	148
65歳	2,232	227	10.2	3	26	198
70歳	2,765	267	9.7	8	20	239
計	21,596	1,305	6.0	37	140	1,128

(6) 高齢者歯科口腔健診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	問題なし(人)	要指導(人)	要治療・要精検(人)
76歳	1,824	286	15.7	157	32	97

(7) 口腔がん検診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
50歳～59歳	19,843	218	1.1	214	0	4
60歳～69歳	22,795	313	1.4	296	2	15
70歳～76歳	17,314	265	1.5	252	3	10
計	59,952	796	1.3	762	5	29

4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 135,470人 65,924世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	9,059	715	3,162	12,936
割合(%)	70.0	5.5	24.4	

5 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:37件)
参加者の中から抽選で600人に記念品等を送付
- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	商品券当選者数
男 性	263	208	40
女 性	377	292	60
合 計	640	500	100

- ・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

対 象 当選者600人
回 収 417件
回収率 69.5%

子育て世代包括支援センター係

1 子育て世代包括支援センター事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、県南地区統一のリスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
878	931	878	7	38	8

転入の妊婦 66人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 47回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 284人

(2) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 850人
- ・実施数 841人
- ・実施率 98.9%

イ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況 (単位：人)

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	93	127
他市町からの里帰り	9	9
計	102	136

ウ 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

- ・届出数 80件
- ・訪問件数(延べ) 20件

エ 個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

- ・相談実施状況 (単位：人)

	面接	電話	訪問	計
妊 婦	89	130	31	250
産 婦	154	319	80	553
乳 児	376	314	87	777
幼 児	44	33	4	81
学童以上	140	398	44	582
その他	47	35	4	86
計	850	1,229	250	2,329

オ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 8件(乳児：0件 幼児：0件 学童以上：8件)

(3) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 50回
- ・検討世帯数(延べ) 53件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

- ・開催数 16回
- ・検討世帯数(延べ) 18回

ウ 子育て世代包括支援センター事業に係る関係機関連絡会議

関係機関との連携体制の構築を図るため、子育て世代包括支援センター(すこやか子育て相談室)の実績や課題等を共有し意見交換を行った。

- ・開催数 3回
- ・関係機関参加者(延べ) 22人

2 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。今

年度より、居宅訪問型を設置して利用の拡大を図った。

・利用状況

(単位：人)

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
18	65	4	5	175	447

母子保健係

1 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。

(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

・妊婦健康診査受診状況

(単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	871	845	838	814	804	808	805	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	803	773	718	796	583	387	219	10,064

・産婦健康診査受診状況

(単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	671	839	1,510

イ 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
948	310	32.7

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。

1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談に応じた。更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。

未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

区分	実施回数	対象数	受診数	受診率	要観察	治療中	要治療	要精検

	(回)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(人)
4か月児	30	922	906	98.3	78	49	5	29
9か月児	31	911	894	98.1	97	42	0	18
1歳6か月児	33	980	962	98.2	118	38	9	42
3歳児	28	873	849	97.3	119	20	41	216

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士による歯科相談・歯科指導（ブラッシング指導を含む）を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
25	1,102	1,056	95.8	36 (3.4%)

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
18	74	22	96	70	19	7

カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
889	849	95.5	818	31	0

キ 新生児聴覚検査

聴覚障がいや新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
850	841	98.9

(2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を減らして実施した。妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、お風呂の入れ方等の体験学習を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

・実施数 栃木21回

・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
88	84	60	5

イ ぴよぴよ交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

ウ にこここ教室

児の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に対し、専門職による発達の見立てや個別相談を通して、育児支援を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数 11回

・参加者延べ数 27人

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、中学生を対象に、性(生)教育の授業協力を行った。

・授業協力

対象	実施回数 (回)	参加人数 (人)	
		児童・生徒	保護者
中学校	1	182	0

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

・実施回数 31回(9か月児健康診査時)

・参加者延べ数 894組

カ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、子どもの病気や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

・実施回数 2回

・参加者延べ数 56人

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数 9回

・参加者延べ数 43組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 10回
- ・参加者延べ数 33組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,179	921	95	42	18	103

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 14回
- ・参加者延べ数 28人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供に結びつけることを目的に保健師・助産師・看護師が家庭訪問等を行った。

対象数 (件)	実施数 (件)	実施率 (%)
856	854	99.8

(4) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

イ よい歯のコントロール (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

- ・参加学校数 5校 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため1校中止)
- ・参加者数 720人

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。(県からの権限移譲により平成25年度開始)

- ・給付認定者数 28件

成人保健係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取促進のための動画を作成し配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・ラジオ体操の推進（体操CD貸出）
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発、ポケットティッシュを作成し配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・健康あっぷ講座（口腔編）、出前講座の実施
- ・健康診査・検診の実施

ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

重点6領域のうち、「喫煙」「栄養・食生活」に関する取組について、栃木市健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング推進員と検討し取り組んだ。

・実施内容

月日	参加数 (人)	内容
第1回 8月21日	23	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進計画の概要と計画推進について ・「歩く」を促進する取組についての報告とまとめ ・禁煙・受動喫煙防止の取組について ・情報提供「喫煙についての基礎知識」 栃木地域薬剤師会 山口 哲郎氏 ・キャッチフレーズの選考
第2回 2月 書面開催	43	<ul style="list-style-type: none"> ・「禁煙」「受動喫煙防止」の取組についての報告とまとめ ・「栄養・食生活」の取組について

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、子育て世代への普及啓発として、9か月児健診の際に保護者894人に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には電光掲示板8か所に掲示した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 5回
- ・事業所数 44社

イ 出張型健康づくりの実施

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 39人
- ・実施内容 講話（生活習慣病予防・運動・栄養・禁煙・こころ）

2 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

- ・実施状況

	対象者（人）	利用者（人）	利用率（％）
積極的支援	171	44	25.7
動機付け支援	591	186	31.5
合計	762	230	30.2

イ 血管げんき！体力あっぷ教室

- ・実施状況

回数（回）	参加者実数（人）	参加者延べ数（人）
23	69	236

ウ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会を行った。

- ・実施状況（個別指導）

回数（回）	参加数（人）
29	144

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）

- ・実施状況 個別指導5回、集団指導(運動療法)1回
- ・プログラム終了者数 14人
- イ 糖尿病予防教室～入門編～
 - ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
 - ・会場 栃木保健福祉センター
 - ・回数 3回1コース(年2コース)
 - ・参加者延べ数 112人
- ウ 糖尿病予防教室～応用編～
 - ・対象者 令和元年度糖尿病予防教室～入門編～受講者
 - ・会場 栃木保健福祉センター
 - ・回数 1回
 - ・参加者数 18人
- エ ストップ!糖尿病教室
 - ・対象者 特定健診結果で空腹時血糖値及びHbA1cが要指導である者
 - ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター
 - ・回数 3回
 - ・参加者数 46人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者(人)	同意者(人)	継続フォロー数(人)	終了者数(人)
令和2年度	7	2	28	5
令和元年度	3	2	30	4
平成30年度	7	7	31	8

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

一般市民を対象に感染症予防と口腔ケアの関連性についての講話を行った。

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 28人

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

- ・回数 1回
- ・参加者延べ数 6人

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区分	回数(回)	参加者延べ数(人)
ロコモ	4	72
口腔	1	9

健康増進計画	2	33
脳卒中	1	14
熱中症	1	20
合計	9	148

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 10回
- ・相談者延べ数 10人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

- ・実施回数 11回
- ・相談者延べ数 11人
- ・指導内容(延べ件数) (単位：件)

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
11	4	8	1	9	33

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを健診結果説明会、出前講座、糖尿病予防教室、血管元気体力あっぷ教室で配布した。また、関係団体や公共施設等へ設置及び周知を実施した。

- ・配布数 1,207枚

(8) 熱中症対策

ア 普及啓発

- ・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示
- ・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示
配布数 約6,000枚
ポスターの掲示：49か所
- ・広報とちぎやSNSの活用、市道電光掲示板による普及啓発

イ 防災無線放送を活用した注意喚起

- ・防災無線放送の回数 8回

3 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 22回
- ・相談人数 相談実数 33人、相談延べ数 47人

(2) こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

市内事業所の管理職を対象に、こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 1回
- ・参加者延べ数 17人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン(県共催)

自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会場 栃木駅、イオン栃木店
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数 24,777件

(5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	内容
2月26日	・栃木市いのち支える自殺対策計画について ・栃木市の自殺の現状について ・関係機関の状況等について ・コロナ禍における自殺対策についての意見交換

4 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	参加数(人)	内容
----	--------	----

第1回 10月1日	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市保健事業概要について ・ 北部健康福祉センターの開所について ・ 集団検診時託児サービスについて
第2回 2月 書面開催	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北部健康福祉センターの利用状況について ・ 集団検診時託児サービスの利用状況について ・ 臨時助成インフルエンザ予防接種の助成状況について ・ 子育てアプリ「栃木市すくすくナビ」登録者状況について ・ 休日歯科診療について ・ こころの相談窓口普及カードの配布について ・ 令和元年度3歳児健診における眼科検査の結果について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（115人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動を中心に普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・ 実施状況

区分	内容	実施回数 (回)	会員参加数 (人)	資料配布数 (部)
事業	生活習慣病予防教室関係	随時	25	45
	生涯骨太クッキング事業		9	45
	栃木県米消費拡大に関する事業		39	225
会議	総会（書面開催）	1	99	-
	理事会（書面開催含む）	5	57	-

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

・ 実施状況

内容	実施回数 (回)	会員参加数 (人)	一般参加者 延べ人数 (人)
支部会	15	168	-
地域子育て支援センター事業	1	3	7

(3) 自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

- ・ 団体数 4団体
- ・ 実施回数 70回
- ・ 参加実数 98人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を行った。

・ 交付実績

(単位：人)

	10代 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
女	-	-	-	1	6	12	21	5	2	47
合計	0	0	0	1	6	12	22	6	2	49

・ 交付額 1,367,300円

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・ 訪問指導数 2,527人

・ 内訳（延べ人数）

(単位：人)

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
1,090	137	20	1,179	11	16	19	0	55

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上